



みんなの輪通信

vol.109

発行 2025年10月23日



<https://www.minnanowa.org>



《編集発行》社会福祉法人みんなの輪 〒981-3602 宮城県黒川郡大衡村大衡字登沢12番54 TEL(本部直通):080-2205-1820

【わ・は・わ田尻の豚肉が 大郷町の学校給食で提供されることになりました！！】

…パンから始まった“ご縁”…

みんなの輪ではこれまで、パン工房のパンを大郷町の学校給食に提供し、小・中学校の子どもたちに届けてきました。そのご縁から、今年8月には新しい取組みもスタート。給食で余ってしまうパンの残渣を譲っていただき、豚の飼料として活用することで、飼料代の節約につながります！また、これまで廃棄されていたものを活かすことで、食品ロス削減や廃棄コストの軽減にもつながっています。



…つながって広がった新しい挑戦…

そんな活動をきっかけに、大郷町学校給食センターさんから「みんなの輪さんで育てた豚肉を、ぜひ学校給食に使わせてもらえませんか」とうれいお声がけをいただきました。大郷町では、学校給食を通じて地域への理解や愛着を育み、安心・安全な地場産農産物の活用を積極的に進めています。その中で、「わ・は・わ田尻」の米・大豆・トウモロコシなど国産飼料をたっぷり使って育てた豚肉は、まさに「安心・安全な地場産農産物」と評価されたのです。

…宮城県で初めての取組み！…

そして今回の導入は、なんと宮城県内の学校給食では“初めて”のことなんです！試食の際も大変好評で、児童生徒・保護者向けのパンフレットでは「とてもやわらかく、うまみのあるおいしい豚肉」とご紹介いただきました。

…あいコープさんのご協力もあって実現…

課題だった「加工委託先」についても、あいコープみやぎさんの全面的なご協力により解決！！10月からは、あいコープミートセンターで加工・パック詰めされた豚肉を、子どもたちに届けています！



…食の循環が子どもたちのもとへ…

こうして給食に関わる食品が循環し、良質な豚肉となって子どもたちのお皿に戻ってくる仕組みが生まれました。

未来を担う子どもたちにとって、福祉・食・環境について“学び、感じる”貴重な機会になることを願っています。

生活介護日記

ようやく涼しくなってきましたね。夏も終わり秋ですね。皆様お元気でしょうか。

わ・は・わ大郷のみなさんは音楽が大好きです！毎朝、J-POP、演歌、童謡問わず音楽に合わせて室内歩行を頑張っています！歌があれば歩くのも何周でもへっちゃらです！

さて、8月に88歳のお誕生日を迎えられた方がおり、米寿お祝い会をさせていただきました☆わ・は・わ大郷では、最高齢でございます。さをり織りの織り方、パルプ作業、ビーズ製作、チラシ折り作業など、オールマイティに取り組んでいただいています！明るくお話大好きな海村美佐子さん♡これからもお元気に通っていただければと思います！

【元気の秘訣は…コーラ、ポテト、ダブルハンバーガーです♡】

～わ・は・わ大郷～

〒981-3502 黒川郡大郷町粕川字田中 3-1

TEL: 022-359-3563 FAX: 022-359-3930

E-mail: wawawa-osato@minnanowa.org

